

雑誌 大人のための知的好奇心マガジン
ACT4 2010 FEB MAR 34号



撮影地
花の窟神社
(熊野市有馬町)
松本峠
(熊野市大泊町)
丸山千枚田
(熊野市紀和町)ほか
発行元
(株)インプレザイオ
発行日
2010年1月

朝日新聞 連載企画
新熊野紀行①～⑨



取材地
東紀州全域 ほか
一部「国際ジャーナル」へ
「ワールド・ビュー」にも掲載。
①石鏡の島 光と影
②川舟 渡る暮らし
③定置網 賢く漁る
④鯉くぼ 未来へ
⑤都路の山 深い歴史
⑥千年のヤマ 歴史
⑦都路の島 分岐点
⑧都路の島 都路文化
⑨島やし 切り札に
掲載日 2009年2月～12月

東紀州プレス&フィルムコミッション

HIGASHIKISHU PRESS & FILM COMMISSION

東紀州プレス&フィルムコミッションでは、紀伊半島の東部、奥熊野、東紀州地域の取材・撮影に関する情報提供、協力を行っています。

日本テレビ たけしの教科書に載らない日本人の謎 2010

撮影地 花の窟神社(熊野市)、神内神社(紀宝町)、七里御浜(熊野市)、御浜町、紀宝町)ほか



七里御浜から日の出を拝む。



日本最古の神社ともいわれる花の窟神社にて。

東紀州フィルム&コミッション自力の元、番組では、「たけしが日本人の太陽信仰の起源に迫る」「たけしが太陽信仰の聖地 三重熊野を訪れる」「日本の神と魔」をテーマに、この地域の共通点である、「太陽信仰と岩座(いわくら)」を取材。七里御浜から見る日の出や花の窟、熊野大社、神内神社、松本峠、青岸寺、那智大社、那智の大瀧を撮影に訪れました。案内人は、熊野古道語り部友の会会長の花原麻が担当しました。

■出演/司会 ビートたけし
ゲスト 荒俣宏
東国原英夫
■放映/2010年1月2日

写真集 惑星、熊野



撮影地
東紀州全域 ほか
特別寄稿
小坂 中上 紀氏
■写真/山本卓哉
■発行元/求道堂
■発行日/2009年7月

小説 熊野物語



情報提供
新鹿・波田浜・二木島・鬼ヶ城
花の窟神社(熊野市) ほか
■著者 中上 紀
■発行元 平凡社
■発行日 2009年7月

これまでの実績

2008年4月～2009年12月までの各メディア別実績

テレビ	ラジオ	新聞	雑誌	書籍
33件	7件	23件	20件	14件

東紀州プレス&フィルムコミッション構成組織

東紀州の魅力の発見・発信を目的に、各メディアと連携した情報発信や、取材対応・取材地の紹介などを、熊野古道語り部友の会、熊野古道保存会、みえ熊野学研究会、紀南ツアーデザインセンターなどの協力団体と連携し広域的・総合的に取り組んでいます。

東紀州プレス&フィルムコミッション

要請 ▼▲ 協力

東紀州観光まちづくり公社

三重県南部に位置する東紀州地域の観光と産業の振興、まちづくりの推進を目的として、平成19年4月に設立された任意団体。尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町、三重県から構成。東紀州地域の活性化と地域の自立的な発展を目的として、観光振興、産業振興、まちづくりの面から地域づくりを総合的に推進。

要請 ▼▲ 協力

熊野古道語り部友の会

熊野古道伊勢路をガイドする語り部たちの会。東紀州地域にある熊野古道伊勢路の絆を業内に、熊野古道の歴史・文化・自然についてご説明ガイドを有償で行う。各種ごとの語り部研修・養成講座も開催。

要請 ▼▲ 協力

熊野古道保存会

熊野古道(伊勢路)の多くには、「○○峠を守る会」などの熊野古道保存会があり、地域の人がボランティアで古道の清掃、草刈り、維持管理などを行っています。(現在19団体)

要請 ▼▲ 協力

みえ熊野学研究会

平成12年三重県の東紀州地域活性化のための官民協働の地域学シンクタンクとして設立。地元東紀州地域をはじめ、東京・大阪・名古屋などの都市部においても、大学・カルチャークラブ等と連携しフォーラムや文化講座を開催。熊野学を通して東紀州地域の魅力を紹介している。

要請 ▼▲ 協力

紀南ツアーデザインセンター

紀南を旅する方のビジターセンター。明治20年建造の古民家を利用。「紀南の自然と文化に触れる講座」や「ツアーの企画」や「紀南の旅」とくらしの情報提供を行っている。

■お問い合わせ先
東紀州プレス&フィルムコミッション
http://higashikishu.org

〒519-3896 三重県熊野市井戸町371 東紀州観光まちづくり公社 紀南事務所内
TEL0597-89-6172 FAX0597-89-6184
E-mail kousha@higashikishu.org

TAKARAZUKA SKY STAGE 旅美写美 宝塚歌劇×女性写真家

撮影地 馬越峠(紀北町)、八鬼山越え名柄集落・三木里海岸(尾鷲市三木里町)、山小屋カフェ山帰来(尾鷲市馬越町)ほか



馬越峠の石畳と松林の中。



冬とは思えないほど暖かな日差しの中、三木里海岸にて。



砂浜に腰掛りリラックスする愛宕さん。

日本国内で活躍する女性写真家が、現役の宝塚スターと旅をし、旅上の一枚をファンダーにおさめる番組。沢の音が清々しい馬越峠の松林の中や冬の陽光にキラキラと輝く三木里の海と砂浜を背景に撮影。案内人に熊野古道の語り部をアレンジしました。

■出演
宝塚歌劇団花組 愛音羽蘭
フォトグラファー 奥村恵子
■放映
2010年3月上旬予定

東海テレビ スタイルプラス 東海仕事人列伝

撮影地 紀州備長炭(尾鷲市)、大漁旗万助屋(尾鷲市)ほか

地域密着型ライフスタイル情報番組「スタイルプラス」で、東紀州特産の「紀州備長炭」や、現在では生産者がほとんどいなくなった「大漁旗」などの生産の舞台裏などが紹介されました。



炭出し、1000度を超える備長炭を窯から引き出す瞬間の作業。

紀州備長炭
■出演 内藤剛志
津村寿晴
■放映 2009年11月1日
大漁旗 万助屋
■出演 内藤剛志
山本朝香
■放映 2009年12月5日

東海テレビ a life ア・ライフ

撮影地 熊野古道薬草弁当(紀北町)、生節(尾鷲市)ほか

人にも自分にもやさしい生活を実現している人々に密着。エネルギーの源にまぎらなライフスタイル紹介番組。熊野古道ツアーに人気の「熊野古道薬草弁当」をつくる梅井さんと、地元の郷土食「生節」をつくる大瀧さんが紹介されました。



カブオをゆでて漬けた生節は東紀州地域のソウルフード。

熊野古道薬草弁当
■出演 梅井義久
■放映 2009年7月12日
生節
■出演 大瀧勇人
■放映 2009年6月2日

東紀州 ロケーションマップ

世界遺産熊野古道をはじめ、見るものを圧倒する自然風景、人々の昔ながらの営みが残る里山や魚町、棚田、そして勇壮な伝統祭り…東紀州には、都市から遠く離れたからこそ撮影できるとっておきの景観があります。

1 長島港
紀伊郡 長島町

傾きかけた島の中、えび網漁に繰り出す漁船たち。

2 魚町
紀伊郡 魚町

今も変わらぬ漁師まちの暮らしや文化、歴史に触れることができる。

5 銚子川と魚飛溪谷
紀伊郡 尾鷲市

透き通る清流と優美な表情を見せる奇岩が印象的。

6 熊野古道 馬越峠
紀伊郡 尾鷲市

熊野古道の中でも随一とされる美しい石畳と尾鷲松の美林が続く。

11 熊野古道センター
紀伊郡 尾鷲市

尾鷲湾を見下ろす高台にある熊立施設、湾の向こうには馬越峠。

12 九鬼の魚つき林
紀伊郡 尾鷲市

黒潮によってやってくるブリを見守った魚見小屋が今も残る跡。

17 楯ヶ崎
紀伊郡 南紀町

高さ約100m、東西約600mの大崖壁がそびえ立つ、観光遊覧船が走る。

18 二木島祭
紀伊郡 二木町

湾入り口に向かい合う二つの神社の間で行われる船漕ぎ競争。

22 世界遺産 花の窟神社
紀伊郡 有馬町

日本書紀に伝わるイザナギノミコトが暮らしたといわれる洞窟で、高さ45mの巨石が御神体で社殿はない。

23 世界遺産 七里御浜
紀伊郡 有馬町

22km続く砂利浜。相替の海に大きな白い砂。日本の酒百選。

28 丸山千枚田
紀伊郡 紀伊町

1300枚の水田が並ぶ日本最大規模の棚田、日本の棚田百選。

29 瀨峡
紀伊郡 大東町

断崖絶壁、奇岩が連なり川に迫る瀨路の奇景は四季折々に違う美しさを感じる。観光ジェット船が走る。

7 紀伊の里 100選 須賀利
尾鷲市 須賀利町

昔ながらの情緒あふれる漁村の風景が残る。

13 三木里
尾鷲市 三木町

JRの車窓から見える風景。町並みの向こうに松林、そして白い砂浜。

24 大丹倉
紀伊郡 生野町

高300m幅500mにも及ぶ大絶壁で、昔の豪農者たちの聖地。頂上からの眺めは圧巻。

25 みかん畑
紀伊郡 生野町

年中みかんのとれるまちなみ町では、四季を通じて20種類以上のみかんを栽培。

30 トロッコ
紀伊郡 新宮市

かつての紀州釜山の鉱山鉄道。現在は観光トロッコとして運行。

8 尾鷲神社大楠
紀伊郡 尾鷲市

樹齢1000年以上といわれている天狗のクスノキ。

14 飛鳥神社
尾鷲市 賀賀町

海岸沿いにある信じられないほどの巨樹の森にある神社。丸い石の石垣も有名。

19 波田須
紀伊郡 尾鷲市

海と山の間に棚田や民家が点在する。伝説と神話の里。

26 引作の大楠
紀伊郡 引作町

樹齢1500年ともいわれる紀伊半島唯一の巨木。幹の周囲15.7m、高さ40mの姿は見る者を圧倒。「新日本の銘木百選」。

31 神内神社
紀伊郡 神内町

青森の岩倉を御神体とする神社。祭屋は熊天竺記念物。安産の神様としても有名。

9 ヤーヤ祭り
紀伊郡 尾鷲市

尾鷲神社の祭礼。「ヤーヤ」は戦国武将の名乗り「ヤーヤも吾こそは」に由来。

15 矢ノ川峠
紀伊郡 尾鷲市

尾鷲から熊野へ抜ける国道42号最長の石畳。煮糰、煮糰バス、鉄道紀勢本線全通…さまざまな物語が生まれた。

20 松本峠
紀伊郡 大東町

美しい石畳が残り竹林に囲まれた峠。東屋からは七里御浜を見渡せる。

27 阪本の集落
紀伊郡 新宮市

石積みされた棚田と海辺を囲む岩山がありなす美しい景観。

32 御船祭
紀伊郡 紀伊町

熊野速玉大社の大祭。神幸船を引いた鑓手船と早船の舟が競走する。

10 尾鷲漁港
紀伊郡 尾鷲市

カンオ、マグロ、伊勢エビ…三重県内最大の漁獲量を誇る活気あふれる港。

16 賀田の桁の森
紀伊郡 賀田町

樹齢300年以上のトチノキが100本以上も原生林として残っている。

21 世界遺産 鬼ヶ城
紀伊郡 本宮町

海風館と大地震で彫刻した凝灰石がつくりだした奇景が約1kmに渡り続く名勝。

28 丸山千枚田
紀伊郡 紀伊町

1300枚の水田が並ぶ日本最大規模の棚田、日本の棚田百選。

33 浅里
紀伊郡 浅里町

山の斜面に約50戸の家が石垣を築き身を寄せ合う。昔は川船が交通手段。

3 長島神社クスノキ
紀伊郡 長島町

樹齢1000年の大木。巨大な根元付近から彫像をしたような瘤がある。

11 熊野古道センター
紀伊郡 尾鷲市

尾鷲湾を見下ろす高台にある熊立施設、湾の向こうには馬越峠。

15 矢ノ川峠
紀伊郡 尾鷲市

尾鷲から熊野へ抜ける国道42号最長の石畳。煮糰、煮糰バス、鉄道紀勢本線全通…さまざまな物語が生まれた。

20 松本峠
紀伊郡 大東町

美しい石畳が残り竹林に囲まれた峠。東屋からは七里御浜を見渡せる。

26 引作の大楠
紀伊郡 引作町

樹齢1500年ともいわれる紀伊半島唯一の巨木。幹の周囲15.7m、高さ40mの姿は見る者を圧倒。「新日本の銘木百選」。

33 浅里
紀伊郡 浅里町

山の斜面に約50戸の家が石垣を築き身を寄せ合う。昔は川船が交通手段。

4 海野隧道
紀伊郡 長島町

東紀州近代化の一翼を担ったレンガ造りのトンネル。国登録有形文化財。

10 尾鷲漁港
紀伊郡 尾鷲市

カンオ、マグロ、伊勢エビ…三重県内最大の漁獲量を誇る活気あふれる港。

16 賀田の桁の森
紀伊郡 賀田町

樹齢300年以上のトチノキが100本以上も原生林として残っている。

21 世界遺産 鬼ヶ城
紀伊郡 本宮町

海風館と大地震で彫刻した凝灰石がつくりだした奇景が約1kmに渡り続く名勝。

27 阪本の集落
紀伊郡 新宮市

石積みされた棚田と海辺を囲む岩山がありなす美しい景観。

34 三反帆
紀伊郡 紀伊町

かつて熊野川を行き来させた川船。3枚の帆を高さ5mほどの帆柱に掛け、風をとらえ、漕ぎ手を必要としない。現在は観光船として人気。



- 聖なる風景
- 自然と環境の風景
- 人の営み・ノスタルジックな風景
- 祭りの風景
- 歴史的遺産